

はじめに

このたび2015年度の情報化調査の結果をとりまとめました「LS研ICT白書」を刊行いたしましたので、ご報告申し上げます。

本調査は、LS研発足時より毎年実施しており、今年で37回目を迎えます。今回は、全229会員中、161会員の回答をいただきました。ご協力に改めて御礼申し上げます。

本調査は「会員団体におけるICT活用に関する調査」を目的に、毎年同じ項目からなる定点調査項目と、その時々状況を踏まえて設定されるトピックス調査項目から構成しております。本年度はトピックス調査項目として「クラウド活用の進展状況」に関する設問を設定し、現在並びに将来に向けての会員企業のクラウドに対する利用状況や意識などを調査いたしました。

なお、本白書は会員内部でのICT活用に関する情報提供を目的として、会員皆様に限定して配付いたしております。

LS研では、最先端ICTの利活用による経営革新へ貢献するための活動を展開しております。そして会員企業の成長や個人の成長を目指します。今後とも、皆様のご協力を得て情報化の発展に役立つ情報を提供すべく努力してまいりますので、内容に関する忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただきたく存じます。

最後に、会員各位の益々のご発展をお祈り申し上げます。

2015年10月

FUJITSUファミリー会LS研究委員会 幹事長 石毛 幾雄
(山崎製パン株式会社 計算センター室長 執行役員)